

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	市営住宅整備事業			会計	款	項	目	大	小
				01	08	05	01	01	51
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	建築住宅課				
施策	4-3		誰もが安心して暮らすことのできる生活支援づくり	主管課長	石川 東一				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市営住宅及び居住者	意図	市営住宅の長寿命化を図るとともに適正な住環境のもとで安心して生活できるようにする。
事業内容	公営住宅等長寿命化計画に基づき建物の適正な改修工事を実施する。			
事業開始から現在までの状況変化	6団地、34棟（借上2団地、2棟を除く）の内、築40年以上が19棟、30年以上が7棟、20年以上が8棟と老朽化が進んでいる。 平成25年度に公営住宅等長寿命化計画を策定した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	改修工事件数	1	1	1	件	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

  

指標で表すことができない定性的な成果	住環境が適正に保たれ、居住者が安心して生活することができる。	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）	
事務事業のコスト	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	20,411,200	25,640,640	17,625,490
事業費(b)(円)	17,647,200	21,122,640	15,085,440
うち一般財源	8,683,200	8,850,640	9,963,440
職員給与と費(c)(円)	2,764,000	4,518,000	2,540,050
人役・職員(人)	0.40	0.60	0.37
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

主な工事  
 平成20年度・柳田団地1号棟外壁  
 平成21年度・柳田団地2号棟外壁  
 平成22年度・柳田団地3号棟外壁  
 平成23年度・柳田団地4号棟外壁  
 平成24年度・若宮団地A号棟外壁屋上  
 平成25年度・若宮団地B号棟外壁屋上  
 平成26年度・大橋団地3号棟外壁  
 平成27年度・大橋団地4号棟外壁  
 平成28年度・大橋団地1・2号棟給水管

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	平成25年度策定した公営住宅等長寿命化計画に基づき効率的な整備に努める。	③取組の課題	建設資材や人件費の高騰による工事費の増加 交付金採択率の低下
②今年度(H28)に実施した取組	大橋団地1・2号棟の給水管修工事を実施した。	④今後の改善計画	設計の方法、工事内容や仕様の精査する。